

生涯にわたる読書

- 家庭・学校・地域で育む生きる力 -

第29回
教育研究公開
シンポジウム



パソコンやテレビなどいろいろなメディアが発達した現代でも、本を読む楽しみや喜びはまた特別です。近年、この読書の楽しみを持たない人々が増えてきています。「読書はいいこと」とよく言われますが、教育や仕事、生活にどのような意義を持つかは、まだ十分検討されていません。

国民読書年に開催される本シンポジウムでは、読書体験がもたらす成長、読書への関わり方、言語力の発達と読書の関係、実際の読書力を育む社会の取組について、最近の研究成果や実践的取組を通じ、家庭や学校、地域の教育において読書の力の基礎をどうつくるか、読書の楽しみをどう広げるかを考えます。

日程 平成 **22** 年 **8** 月 **3** 日(火)
開会13:00(受付開始12:00) 閉会17:00

入場無料
(参加票が必要です)

主催 **国立教育政策研究所**

会場 **文部科学省講堂** 東京都千代田区霞が関3-2-2 中央合同庁舎第7号館 東館3階

参加対象 **学校教育・社会教育・図書館関係者や出版関係者をはじめ読書に関心のある方**

申込み締め切り **7月28日(水)** 定員(600名)になり次第、募集を締め切らせていただきます。

◆インターネットでのお申し込み

http://www.nier.go.jp/06_jigyou/kyouiku_sympo29/

◆ファックスでのお申し込み

FAX.03-3423-4108 (裏面の申し込み用紙にご記入下さい)

※お申し込み頂いた方には参加票をお送りします。当日受付へお持ち下さい。

※申込み時に収集した個人情報は本シンポジウム開催のために利用・提供し、その他の目的での利用・提供はしません。

◆参加申込みに関するお問い合わせ

TEL.03-3423-4180 (株式会社ザ・コンベンション)

会場案内図・アクセス



銀座線 虎ノ門駅(11番出口・6番出口)から 徒歩1分
丸ノ内線 千代田線 日比谷線 霞ヶ関(A13番出口)から 徒歩3分
三田線 内幸町駅(A4番出口)から 徒歩10分

※雨天の場合には「虎ノ門駅」11番出口が便利です。

生涯にわたる読書 - 家庭・学校・地域で育む生きる力-

プログラム

- ◆主催者挨拶 (13:00~13:10) 素川富司 (国立教育政策研究所長)
- ◆基調講演 (13:10~14:00)
「学校図書館が動き出すと子どもが変わる、教育が変わる」
～本を読む子は必ず伸びる～ 五十嵐絹子 (学校図書館アドバイザー)
- ◆研究報告 (14:00~14:50)
小中学生の読書活動と言語力を育てるメディア 井上豊久 (福岡教育大学教授)
成人の読書への関わりと言語力 立田慶裕 (国立教育政策研究所総括研究官)
- ◆パネルディスカッション
「家庭・学校・地域で育む読書の力」
コーディネーター 岩崎久美子 (国立教育政策研究所総括研究官)
1) 報告 (15:00~15:40)
国民読書年とこれからの図書館 神代 浩 (文部科学省生涯学習政策局社会教育課長)
生涯にわたる読書推進計画 八谷俊一郎 (福岡県宇美町立図書館長)
2) ディスカッション (15:40~17:00)
パネリスト
五十嵐絹子、井上豊久、神代 浩、八谷俊一郎、黒澤 浩 (日本子どもの本研究会会長)、
町田大輔 (国立教育政策研究所生涯学習政策研究部長)

FAX申込用紙

ふりがな ご氏名	
ご所属・部署名	
電話番号	
FAX 番号	
E-mail	

※FAX番号もしくはE-mailは、参加票を送付するために必要ですので、必ず記入して下さい。

上記必要事項をご記入の上
右記番号までお送り下さい

FAX:03-3423-4108

